

事務事業名	38183 良好な住居環境の形成(宅地開発指導)	予算科目	会計 一般	款 -	項 -	目 -	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
所管課	都市整備課	担当班	都市計画班					
基本施策	21 良好な生活環境の形成	根拠法令	都市計画法・旭市宅地開発指導要綱					
施策の展開	38 秩序ある土地利用	戦略事業	183 良好な住居環境の形成(宅地開発指導)					
施策の展開		戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・市内の無秩序な宅地開発・環境破壊並びに開発区域及びその周辺における災害・公害等の防止と、健全な生活環境を形成するため、宅地開発指導要綱に基づきその履行を指導し、良質な宅地水準を確保する。 ・都市計画法第29条の開発許可申請に伴う、法第32条の協議・同意及び進達などに関する事務手続きを行う。 ・開発行為とは、主として建築物の建築または工作物などの建設の用に供する目的で行う土地の区画形質の変更をいう。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
都市計画法29条の開発許可基準に準じて公共施設及び住環境施設の整備基準を定め、都市的な土地利用と良質な宅地水準を確保することを目的に指導・審査を行う	近年における少子高齢化などの観点から、都市施設の維持管理及び住宅の立地の適正化を図るため、コンパクトなまちづくりを推進しているが、現状は核家族化の傾向にあるため、移動手段として自動車交通などを主とした郊外型の開発事業となっている	東日本大震災以降、防災機能の向上を図るため、宅地の耐震化などを含めた、安心・安全な住環境づくりが課題となっている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算)	単位:千円	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
0		千円					
0		千円					
0		千円					
0		千円					
0		千円					
② 特定財源の内訳(27年度の決算)	単位:千円	事業費計(A)	0	0	0	0	0
1.国庫支出金	0	1. 国庫支出金	千円				
2.都道府県支出金	0	2. 都道府県支出金	千円				
3.地方債	0	3. 地方債	千円				
4.その他	0	4. その他	千円				
		5. 一般財源	千円	0	0	0	0

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 目 = 延べ 0人

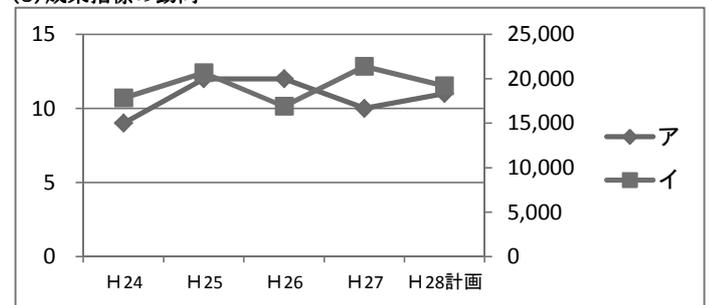
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		ア 事前協議相談件数	件	21	31	30	20	26
	宅地開発事業に係る事前相談・事前協議		イ 事前協議申請件数	件	9	13	13	9	11
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図		ア 事前協議同意件数	件	9	12	12	10	11
	宅地開発事業 都市計画法及び宅地開発指導要綱に沿った開発事業が実施され、都市的な土地利用と良質な宅地水準が確保される		イ 事前協議同意面積	m ²	17,845	20,673	16,897	21,386	19,200.0
	対象意図								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	コスト比率		
	普通	ある程度ある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ほとんどない		①	②	③
			④⑤	⑥	⑦⑧	
			⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難	
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)		
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ
【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標のタイプ	数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
	比較	23年度 24年度 25年度 26年度 27年度
	ア	1 3 0 Δ 2 1
	イ	4,719 2,828 Δ 3,776 4,489 Δ 2,186
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組み事項について記載)	時期	内容
	例年通り	例年通り
	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()
		現状維持